

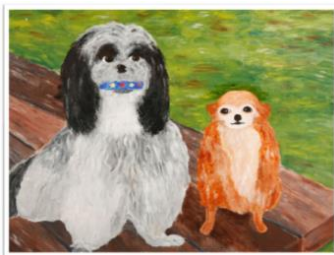
東京ドームシティ「Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)」
『バッドアート美術館展』開催を記念して、2018年11月1日(木)～
バッドアート美術館(MOBA)寄贈作品大募集！

募集作品は“酷すぎて目をそらせない”作品！寄贈候補作品は本展覧会での展示も

東京ドームシティ(文京区後楽1-3-61)の「Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)」では、2018年11月22日(木)～2019年1月14日(月・祝)まで、米国・ボストンにある“酷すぎて目をそらせない”作品をコレクションしている「バッドアート美術館(MOBA)」の作品を日本初公開する『バッドアート美術館展』を開催します。

この度、本展覧会開催を記念して、11月1日(木)～12月24日(月・休)の期間、バッドアート美術館に寄贈する“酷すぎて目をそらせない”作品を募集します。応募いただいた作品は、画像データ審査を実施したのち、本展覧会で寄贈候補作品として随時展示を行います。そして、候補作品の中から最終的にボストンのバッドアート美術館に寄贈する作品を選出します。

<展覧会 展示作品例>



「チャーリーとシーバ」



「ケンタウロスとバイカー」



「ハエに向けられた眼差し」



「沼ピクニック」

©2018 Museum Of Bad Art, Inc.

【募集概要】

- **作品内容**: 以下のバッドアート美術館のコレクションのコンセプトに沿った作品を募集します。
第1に、れっきとしたアート作品であること。つまり、芸術的意図を伝えるための誠実な取り組みでなければなりません。第2に、そのコンセプト、あるいは制作過程で何かうまいっていないこと。例えば技術不足、問題のある制作方法、風変わりなテーマ、行き過ぎた表現などです。第3に、そのようにしてできた作品が面白く、魅力的であること。議論や疑問が引き起こされる作品であることが重要です。
- **応募資格**: 応募者の資格はありません。どなたでも応募ができます。
作品は応募者本人の作品でなくとも構いませんし、入手方法も問いませんが、必ず作者の許諾をとり応募してください。
※寄贈候補作品に選ばれた際、作品をGallery AaMoへお送りいただきます。その際の輸送費は応募者負担となります。詳細は入選者にご連絡いたします。
- **募集作品**: 平面の美術作品で壁面での展示が可能な作品に限ります。制作年は問いません。
サイズは長辺が1メートル以下としてください。
- **募集期間**: 2018年11月1日(木)～12月24日(月・休)
- **応募方法**: 募集期間中、下記URLの募集要項および注意事項をご確認の上、応募フォームからご応募ください。<https://www.koubo.co.jp/system/contest/MOBA2018/>
- **寄贈作品の発表**:
2018年12月31日(月)、バッドアート美術館への寄贈作品をGallery AaMo公式サイトにて発表します。
※寄贈候補作品については募集期間内に随時発表・展示していきます。
- **選考方法**: 画像(写真)データにて寄贈作品候補を選出します。画像審査は応募いただき次第随時行い、寄贈候補作品に選ばれた作品は本展覧会で展示します。
※寄贈候補作品に選ばれた方には、作品の搬入・展示についてGallery AaMoよりご連絡いたします。
作品の搬入、展覧会後の返却に関わる費用については応募者本人の負担となります。

■審査員: Michael Frank(バッドアート美術館 キュレーター)
しりあがり寿(バッドアート美術館展スペシャルサポーター)

※詳しい募集要項は、<https://www.koubo.co.jp/system/contest/MOBA2018/>

『バッドアート美術館展』キュレーターストーク 開催

『バッドアート美術館展』開催を記念して、ゲストによるトークショーを行います。

- ◎開催日時: 2018年11月23日(金・祝) 15:00~16:30
- ◎場 所: Gallery AaMo内
- ◎料 金: 無料(入館料に含む)
- ◎登壇者: バッドアート美術館 館長 ルイズ・レイリー・サッコ
バッドアート美術館 キュレーター マイケル・フランク
バッドアート美術館展スペシャルサポーター しりあがり寿
- ◎主な内容: バッドアート美術館(MOBA)や今回の展覧会の見どころなどを紹介します。

バッドアート美術館展

米国・ボストンに所在するバッドアート美術館(MOBA)は、他の美術館やギャラリーでは決して日の目を見ることのない「酷すぎて目をそらせない」アートを称え、収集・保存・展示する美術館です。

MOBAのコレクションに含まれるのは、創作過程のどこかで道を踏み外してしまった作品ばかりです。コレクションの選考基準は極めて単純。誰かが真剣に描いた作品であること、そしてその結果生まれた作品が面白く、何か人を惹きつける力を持っていること。決定的な技術不足、キテレツな題材、度が過ぎた表現など、酷さの原因は問いません。このような捨てられがち、けれど捨てがたい作品を保護するため、MOBAはバッドアートを収集し、国内外で紹介しています。

本展ではMOBAに収蔵される800点を超える作品の中から110点を日本初公開します。また、スペシャルサポーターに現代美術分野でも活躍する漫画家のしりあがり寿さんをお迎えし、独自の視点でユーモアを交えて紹介します。さらに、会場では展示作品の「ポストカード」、「クリアファイル」、「シール」、「トートバッグ」などのグッズや、国内ではGallery AaMoでしか手に入らない「バッドアート美術館オリジナルカレンダー」も数量限定で販売します。詳細は決まり次第、公式サイトにてお知らせします。

- ◎期 間: 2018年11月22日(木)~2019年1月14日(月・祝)
※開催期間中無休
- ◎時 間: 10:00~18:00 ※17:30最終入館
- ◎場 所: Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)
- ◎料 金: 当日 大人(高校生以上)1,300円
前売 大人(高校生以上)1,100円
当日・前売一律 小人(小・中学生)200円
※前売は各プレイガイドにて発売中、未就学児無料
- ◎企画協力: Museum Of Bad Art
- ◎スペシャルサポーター: しりあがり寿
- ◎広告デザイン: あきやまみみこ
- ◎企画コーディネーション: 神田圭美
- ◎制作協力: Synchronicity、キュリオシティジャパン
- ◎後 援: 読売新聞社
- ◎U R L: <https://www.tokyo-dome.co.jp/aamo/event/MOBA2018.html>
- ◎お客様からのお問い合わせ先:
東京ドームシティわくわくダイヤル TEL.03-5800-9999



「Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)」施設概要

感動を生み出すエンタテインメント性とアートの融合による、“楽しさ”と“ライブ感”を体験できる大人のための“遊べる”ギャラリー。最先端のアートから、工芸、サブカルチャーまで、様々なジャンルの催事を1~3ヶ月ごとに入れ替えながら継続的に展開していきます。

所在地: 東京都文京区後楽1-3-61 東京ドームシティ クリスタルアベニュー沿い
床面積: 約830㎡、天井高: 約5m
U R L: <https://www.tokyo-dome.co.jp/aamo/>

